



高野山真言宗



山本院

当院は、岩間山最明寺山本院といい、
今から一二六〇年ほど前、天平勝宝年間
(七四九〜七五四年)、報恩大師の創建
と伝えられ、当時は岩間山千号寺と称
しておりました。

その後、建長年間(一二四九〜一二五六

年)に、鎌倉幕府の名執権と謳われた北
条時頼公が巡国の際にこの地に立ち寄
られ、再興を発願されました。そして時
頼公の出家後に名乗っていた「最明寺入
道」という名前にちなみ、寺号を最明寺
と改唱したと伝えられております。



